

県央地域における事業促進に関する要望

平成30年7月

県央地域首長懇話会

要 望 書

私たち県央地域9市町村（水戸市，笠間市，ひたちなか市，那珂市，小美玉市，茨城町，大洗町，城里町，東海村）は，真に自立した力強い県央地域づくりを目指し，平成20年1月に「県央地域首長懇話会」を立ち上げ，県央地域全体の発展に向けた都市間の協働，連携による取組を推進しているところであります。

人口減少と少子化・高齢化が同時に進行し，今後，高齢者数が増加する半面，生産年齢人口が減少していく社会の到来が現実となる中，それらに対応した行政サービスやまちづくりなどを，広域的な視点に立って考えていくことがますます重要となっております。

県央地域におきましては，平成28年7月に定住自立圏を形成し，平成29年度から生活機能の確保や地域の活性化に向けた様々な事業に取り組むことにより，人口の定住につなげ，持続可能な圏域づくりを目指しております。この取組をより効果的なものとするため，常磐自動車道，北関東自動車道，東関東自動車道水戸線，茨城港常陸那珂港区及び大洗港区，茨城空港等の陸・海・空の広域交通ネットワークや，ひたちなか地区開発及び科学技術の集積など，着実に整備されつつある社会資本をさらに充実させるとともに，広域連携によって有効に活用し，より一層の発展を目指していかなければなりません。

つきましては，県央地域の実情を十分ご賢察のうえ，要望事項の実現について，特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年7月24日

県央地域首長懇話会

水戸市長	高橋	靖
笠間市長	山口伸	樹
ひたちなか市長	本間源	基
那珂市長	海野	徹
小美玉市長	島田穰	一
茨城町長	小林宣	夫
大洗町長	小谷隆	亮
城里町長	上遠野	修
東海村長	山田	修

● 県への要望書

(件名)

茨城中央工業団地（笠間地区）の整備促進及び企業誘致並びに茨城県畜産試験場跡地に係る利活用及びアクセス道路の整備について

(内容)

茨城中央工業団地は、常磐自動車道、北関東自動車道等の交通網を活用する広域的な複合産業団地として都市計画決定され、平成21年度から造成などの整備がなされてきたところであります。平成29年度には、友部SAスマートインターチェンジと工業団地を結ぶ区画道路の整備や南側地区の造成が進められましたが、未整備の分譲予定地及び南側の調整池の整備とともに、さらなる企業誘致を図り、県央地域内の広域物流拠点としての機能を強化する必要があります。

また、茨城県畜産試験場跡地につきましては、笠間市友部地区市街地に近接し、交通アクセスも良好な利便性の高い大規模公有地であります。平成29年度には、西側画地の外周道路整備や調整池北側の公園整備がされましたが、残る画地についても、早期の利活用を図り、県央地域の活性化につなげていくことが重要であります。

あわせて、企業誘致等により増大する貨物量に対応し、都市機能の強化を図る上でも、先行して広域幹線道路等の交通体系を整備する必要があります。

つきましては、下記事項について、早期の整備を要望いたします。

1 茨城中央工業団地（笠間地区）

- ・未整備部分の整備及びさらなる企業誘致を推進すること。
- ・関連道路である流通センター東西線（主要地方道大洗友部線）及び流通センター北線・南線（主要地方道石岡城里線バイパス）の早期整備を図ること。

2 茨城県畜産試験場跡地

- ・北側画地及び東側画地について、積極的な企業誘致等幅広く利活用に向けた活動を推進すること。
- ・北関東自動車道友部インターチェンジからのアクセス道路である一般県道平友部停車場線の未改良区間の早期整備を図ること。

提出市： 笠間市